



Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会長：原 正 男
■幹事：安 田 一 生
■公共イメージ向上副委員長
： 関 矢 正 己

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山1-4 犬山カンツリー倶楽部内
電 話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山1-4 犬山カンツリー倶楽部
電 話／0568-61.2281 毎週火曜日／12：30～13：30

第2895回 例 会 (R 4 . 1 0 . 2 5 火 晴 れ ！)

点 鐘 原 正男会長
R . S 手に手つないで 四つのテスト
ビジター ☆R.I.第2760地区 米山記念奨学委員会
委員 佐藤 大五郎様
☆米山奨学生 黄 夢婷(コウ ムテイ) さん

幹事報告 安田 一生幹事

1) 会報受信クラブ 瀬戸北

※近隣クラブはコロナ禍により、ほぼメーキャップ受付を
されておりません

☆CCNET 放送

【地区補助金事業】

10月9日(日)「子ども食堂ネットワーク作り応援事業」

11月12日(土)～1週間放送されます

☆地区大会2日目 交通&懇親会のご案内

日時：11月13日(日)

場所：愛知県国際展示場 (Aichi Sky Expo)

*対象者に本日ご案内配布。詳細はご案内をご参照。

懇親会のご出欠は11/8(火)までをお願いします。

☆2022年10月のロータリーレート 1ドル=145円

出席報告 (保浦博志委員)

出席率 100% 会員 50名 (*出席率は紙面での報告のみ)

ニコボックス (保浦博志委員)

R.I.第2760地区 米山記念奨学委員会

佐藤大五郎様 日頃より米山事業にご理解ご協力いただき
きましてありがとうございます。
本日卓話させていただきます。よろしく
お願いします。

原 正男君 久しぶりの犬山カンツリーさんでの例会です。
本日より席の配置を変えておりますので
和気あいあいとした雰囲気でお集まりを
お楽しみ下さい。本日は黄 夢婷さんようこそ
お越しいただきました。地区米山記念奨
学委員会 佐藤様、本日は宜しくお願
い致します。

(同文にて) 山田直廣君 安田一生君 鈴木一成君
岡田雅隆君 昨日日本晴れの犬山カンツリーにて無事、法人
会ふれあいゴルフコンパを開催できたことを
よるこんで。

<犬山ポタリングクラブ一同>

過日10/9(日)に開催されました「第10回
自転車散歩 in いぬやま」は犬山市内外から
730名のエントリーを受け盛大に開催する
ことができました。皆様方の温かいご友
情とご協力に大変感謝しております。
有難うございました。

日比野良太郎君 在籍41年を喜んで！

安達寛益君 R.I.第2760地区米山記念奨学委員会 佐
藤大五郎様のご来訪を喜んで！卓話を宜
しくお願い致します。

(同文にて) 福富孝弘君 保浦博志君 稲垣圭次君

板津英基君 伊藤正久君 伊藤隆君

岩間信夫君 兒玉寿君 近藤斉宏君

近藤俊也君 真野健二君 松平實胤君

松山基邦君 小川宏嗣君 大原隆一君

奥村正幸君 大島匡博君 関矢正己君

住野龍之介君 高橋秀治君 田中進一郎君

谷定貴之君 梅田佳和君 山根雄司君

安田新平君 吉田洋君

祝 福 (真野健二委員長)

おめでとうございます！！

会員誕生日 安達 寛益君 10月30日

会員誕生日 牧野 武彦君 11月1日

会員誕生日 住野 龍之介君 11月3日

在籍41年 小川 征一君 10月27日

在籍41年 日比野 良太郎君 10月27日

御夫人誕生日

福富孝弘君夫人 真優美様 11月5日(結婚記念日11/18)

結婚記念日

松平實胤君夫人 美枝子様 10月27日(御夫人誕生日12/1)



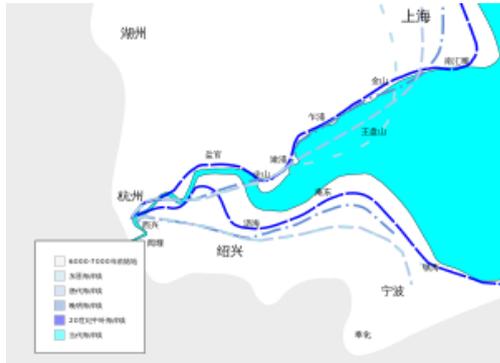
☆☆ 在籍 おめでとうございます！ ☆☆



☆☆ お誕生日おめでとうございます！ ☆☆

名前の由来

浙江省内最大の河川—**銭塘江** (せんとうこう) の曲折な形が**之**という文字と似ているので、曲江 (きょっこう)、之江 (しこう)、折江 (せっこう) などと呼ばれてきた。また、海の側で**らっぱ状**の形がするから、**銭塘江の大潮**という天下の奇観が見られる



激しく蛇行している

満潮の時に、杭州湾の海流が激しく逆流して、銭塘江から流れ込む河川の水がぶつかりあうことが原因

銭塘江の潮



銭塘江の潮

2つの大潮が、2本の白線を構成してぶつかり、波が激しく沸き立つ様子

非常に珍しい「潮が十字に交わる」様子

浙江省の名勝—三つの世界遺産

- ・「西湖 (せいこ)」
- ・「衢州江郎山 (くしゅうこうろうさん)」
— 自然遺産「中国丹霞 (たんか)」
- ・「京杭大運河 (けいこうだいうんが)」
— 世界最長の人工河川



西湖 (せいこ)

西湖では綺麗な湖と山のような自然風景だけではなく、各所に点在するお寺や橋のような人文風景もあります。また違う時代の歴史・文化を味わったり、ただ景色を眺めて癒しを感じたりして、たくさんの楽しみ方があります。



衢州江郎山

(くしゅうこうろうさん)

6省にまたがる自然遺産「中国丹霞 (たんか)」の一部として登録された独立峰

赤い砂岩や礫岩からなる切り立った断崖を特徴とする地形

一線天 (いっせんてん) は巨大な岩の裂け目の狭い道を通ると、空がひとつの線で見えない

京杭大運河 (けいこうだいうんが)



北京から杭州まで 1,794km にも及ぶ世界最長の人工河川

清の時代、乾隆帝、雍正帝をはじめとして、多くの皇帝はこの運河を利用して、北京から江南の地にやってきた。古くは遣唐使の時代、日本の使節や僧侶なども、この運河の端っこ、寧波に上陸し、この運河を利用して揚州まで至り、そこから都の長安を目指して行った。



東坡肉 (ドンポオロフ)

叫花鶏 (ジャオホウジー)

龍井蝦仁 (ロンジンシヤレン)

浙江省の有名な料理

紹興酒を使った角煮

鶏を丸ごと蓮の葉で包み、その周りを土で固めた蒸し焼き料理

ご清聴ありがとうございます！



「米山記念奨学事業について」



平素より米山記念奨学事業に対し、ご理解とご支援賜りまして誠にありがとうございます。

まずは米山記念奨学事業の概要から説明いたします。

ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリーが作り育てた独自の事業で、34地区、全地区が参加する多地区合同プロジェクトです。

1952年に事業が始まって以来、一貫して、日本で学ぶ外国人留学生を支援しています。

「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」というのは、この事業をおこなうために、日本のロータリーが協同して運営する奨学財団で、財源はすべてみなさんからのご寄付で成り立っています。

この奨学金の最大の特長は「世話クラブ・カウンセラー制度」です。今はコロナで難しい部分もありますが、米山奨学生にはロータリー活動に参加してもらい、交流することを大切にしています。

カウンセラーになると、ロータリークラブの活動そのものに熱心になる方も多く、家族ぐるみの国際交流を体験することができます。

実際に、カウンセラーを終えた方の8割は「また引き受けたい引き受けてもよい」と、回答しています。

終戦翌年の1946年、「日本のロータリーの父」と呼ばれる米山梅吉氏が亡くなりました。

3年後の1949年、戦争のため解散を余儀なくされていた日本のロータリーが、国際ロータリーへ復帰します。戦後の落ち着きを取り戻すにつれ、梅吉氏の功績を永遠に偲ぶことができるような、何か有益な事業をやろうではないかという声が大きくなってきました。当時の日本はまだ食糧事情もはかばかしくなく、会員たちは「クラブへ行けばお茶を入れてもらえる」と、弁当を持参し、ストーブを囲みながら熱心に議論をしていたそうです。

そして1952年、東京RCが「米山基金」の構想を発表しました。これは、アジアから優秀な学生を招いて学費を援助し、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために「平和日本」を肌で感じてもらいたい、というものでした。

この「米山基金」が、わずか5年で日本の全ロータリークラブの共同事業となり、1967年には財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。

米山奨学事業は、日本のロータリー独自の活動として作られ、発展してきました。このため、国際ロータリーとは一線を画す状況が続いていました。そうした関係が次第に変化してきたのは2000年に入ってからです。

2004年11月のRI理事会では、「奨学金の授与を通し、世界理解と平和に貢献されている財団法人ロータリー米山記念奨学会を称賛する」とされ、ロータリー米山記念奨学会が「多地区合同奉仕活動」（現在は多地区合同活動）の手続きを取るにより、ロータリーの名称やロータリーマークを今後も引き続き使用することを認める、ということが決議されました。

2007年には全34地区からの同意を得て、RIの定める多地区合同活動として、すべての手続きを完了しました。

そして2014年1月のRI理事会では学友の定義が拡大され、米山学友も「ロータリーの学友」となりました。これを受けて、2016年のソウル国際大会には世界中から多くの米山学友が集まり、ロータリーファミリーの一員として参加したのです。

米山は、外国人留学生を対象とする民間の奨学金では、国内最大規模です。

2021学年度は、日本全国で910人（前年度883人）が採用され、各ロータリークラブでお世話をいただいています。累計では世界129の国と地域から2万2,267人を支援しています。

米山奨学生の採用は、全国統一の基準があります。

「将来の目標・留学の目的がきちんとしているかどうか」

「交流への熱意があるかどうか」

「人柄の良さ」

「コミュニケーション能力の高さ」

詳しい評価項目は公表していませんが、全国統一の評価項目を使って、各地区の選考委員会が面接選考をしています。もちろん、応募書類の審査もしています。ロータリー米山記念奨学会は2012年に公益財団法人となり、より一層の公平性・透明性を確保するため、このように全地区共通の選考基準で選考をしています。そのうえで、例えば「国籍や県別割合の調整」「地区独自に実施するグループディスカッションの評価」など、地区の裁量を加えて良いことになっています。

米山奨学金はお金に困っている留学生の経済支援ではありません。

珍しい国だから、生活に困っているから、学校の成績が優秀だから。いずれも、ただそれだけでは米山奨学生に合格しないのです。

次に、皆様からいただきました寄付金のご報告をさせていただきます。

米山奨学会への過去20年間の寄付金ですが、2001年には約17億円あった寄付金は、近年ではだいたい13~14億円となっています。

